



七国小だより

七国小学校の教育目標

自分を伸ばします

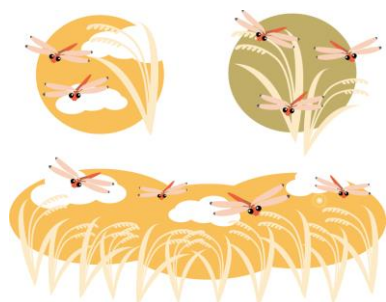
●すすんで学びます

●心をみがきます

●体をきたえます

『Well-being』と向き合う子ども達

～2学期が始まります～



八王子市立七国小学校

校長 長田 猛

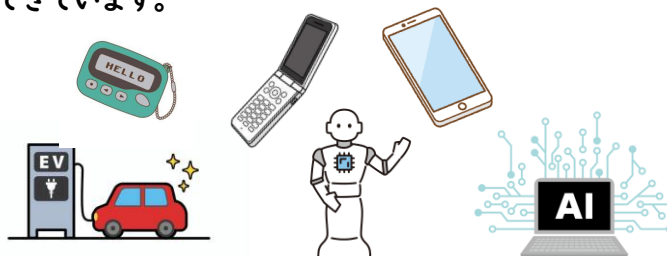
長い夏休みも終わりを迎え、本日から2学期が始まりました。

子ども達のにこやかな笑顔は小麦色で、たくさんの貴重な経験をしてきたことが予想されます。子ども達からたくさんのお話を聞いていきたいと思います。大きな事故の報告もなく、保護者・地域の皆様が大切に子ども達を見守っていただいたことを心より感謝します。この長期休業中に七国小の体育館も空調工事が行われ、2学期途中から快適な体育館となります。暑い中、計画・施工頂いた八王子市教育委員会と工事関係者の皆様に感謝いたします。

今年は戦後80年の年となり、改めて日本の戦後の昭和、平成、令和の時代の流れを振り返る機会を得ました。教育者としても戦争の悲惨な傷跡を直視し、二度と戦争に子どもを巻き込んでほしくないことを心に誓うとともに、改めてこれらの時代の推移を振り返り、これから子どもが突入する次代について考えてみました。

戦後の焼け野原からの復興の様子や、高度経済成長期の月2000時間を超える過酷な労働と三種の神器へのあこがれ。」そして、多摩ニュータウンを象徴する地域からの移住者の増加と暮らしの変化、大阪万博やオリンピックをはじめとする世界の舞台への台頭、その後のバブルの崩壊やリーマンショックの影響を受けた就職氷河期の到来、阪神淡路大震災、東北大震災をはじめ自然災害が引き起こす絶望と被災地ボランティアの台頭、加えて新型コロナウイルス感染症による世界的なパンデミック……。こうした中でも、私たちの生活は大きく変化していきました。この時代だけでも大きく身近な道具も確実に変化してきています。

1950年代	1960年代 (高度成長期)	平成 (新・三種の神器)
 白黒テレビ 洗濯機 冷蔵庫	 「ac」 カラーテレビ クーラー カー (自家用車)	 デジカメ 薄型テレビ DVDレコーダー



富の象徴であった三種の神器（テレビ、冷蔵庫、洗濯機）から、全自動生活機器、AIロボットの到来・・・
ダイヤル型電話から、ポケットベル、携帯電話、スマートフォン、衛星通信・・・
商工業用車から家庭用自動車、ハイブリット、電気自動車、自動運転技術、シェアカー・・・
地球規模の環境課題の発生と自然エネルギーへの転換、新たなエネルギー開発・・・

時代を振り返る中で、私の心に強く残ったことは、時代ごとに一人の力ではどうしようもない絶望や困難に立ちはだかれることがあること。そして何度倒れ、絶望に打ちひしがれても、立ち上がろうとする人間のたくましい姿があることでした。そして、立ち上がる原動力となる「希望や幸せ」の存在でした。

時代ごとに人生に立ちはだかる困難の種類や大きさは異なりました。同時に「希望や幸せ」の姿も異なっていました。

戦中・戦後は、今では当たり前の、命があること、住む家があること、食べるものがあることが幸せだったと言えます。そして高度経済成長期には、過酷な労働があったにもかかわらず、三種の神器やマイホーム、自家用車の

獲得といった、社会共通の「目に見えるあこがれの希望や幸せ」があったと言います。

そしてバブル崩壊後の、現在の50歳代（ちょうど第二次ベビーブームにあたる私の世代）は就職氷河期を迎えました。それまでだれも疑わなかった「幸せ」＝受験戦争を経てよい大学に行くことで希望する就職につながり、目に見える幸せが保証されるという今までの安全神話が完全に崩壊しました。実際、多くの学生が約束された未来を信じ若い時代を受験勉強に費やしたものの希望する職種には就けず、今までの自分の努力は何だったんだろうと振り返る方も多くいました。



しかし、今思えば例え希望しない職種や雇用形態になったとしても、生活するために一心不乱に働きながら、仕事やプライベートの中に自分なりの「希望や幸せ」を見出そうとし、確実に今の社会に裨（たすき）をつないできたのだと思います。この就職氷河期の時代は、目に見えないものも含め一人ひとりが自分の状況に合わせた「希望や幸せ」を探し、視野を広げた時代ともいえると思います。

このように時代ごとの裨（たすき）が繋がれ、その後お父様、お母様の時代は、幼少期にどのような価値観を親や社会から学び、どのように過ごして成長されたのでしょうか。そして現在のお仕事やプライベート等でどのような「希望や幸せ」を見出しながら、毎日を頑張っておられるのでしょうか。

「あなたの幸せな時間は、どのような時間ですか？」

「あなたの夢や希望は何ですか？」



食後のティータイムや、頑張る自分へのご褒美、旅行、趣味、子どもの成長の観察……。子供の成長とともに、私たち大人も決して楽ではない現在の社会を生き抜くために、自分に合った「希望や幸せ」の時間を模索し、取り組んでいくことは大切なことです。加えて、自分とともに、子どもを含む周囲の「希望や幸せ」を知り、互いに尊重し、応援していく姿勢がこれからますます重要になってきているのではないのでしょうか。

社会は急速な変化を遂げていきます。これからの時代、大人が獲得した「希望や幸せ」の形は、これからの子ども一人ひとりの「希望や幸せ」のモデルになるとは限りません。

これからの先の読めない時代にこそ、「希望や幸せ」のモデルを大人が押し付けるのではなく、広い世界で今まさに発生している出来事や、今の時代に生きる人々の様々な姿勢や思いに実際に触れることで、子ども自身が自分なりに感じ、考えられる時間を保証すること。子ども達が自らの力で「自分にとっての希望や幸せ」を見出し、子どもなりに納得した人生を送ることができるよう、気力と体力をつけながら全力で応援していくことが、大人（親）として精一杯できる裨（たすき）の渡し方なのではないかと思います。



本校では、各学年でキャリア教育を進めています。七国地域学園都市構想の仕組みを活かして、近隣の多種多様な職種、年代の方々から直接お話を伺うとともに、6年生では「保護者・地域連携型キャリア教育」を通して、本校の保護者の方や地域の方から学び、子どもたち自身が自己の生き方を考え、互いに応援できる姿勢を育ててまいります。ぜひその際は、ご協力を賜りたくお願いいたします。



令和7年度 第1回 八王子市立七国小学校 学校教育に関するアンケート結果（保護者向け）

この度、保護者の皆様にご協力いただきました学校教育に関するアンケートの集計結果をご報告いたします。本アンケートは、学校運営の改善に役立てることを目的として実施いたしました。多くの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

1. 全体回答状況

回答数: 414件

2. 各質問項目への回答割合

以下の各項目について、「あてはまる」「ややあてはまる」の肯定的意見を合計した割合で示しています。「あまりあてはまらない」「あてはまらない」「わからない」の割合も併記します。

質問項目	あてはまる / ややあてはまる (%)	あまりあてはまらない (%)	あてはまらない (%)	わからない (%)
学校の教育方針（未来に挑戦する「日本一優しい学校」）を知っている。	88.0%	10.0%	2.0%	0.0%
学校が力を入れて行っている取組（七国地区学園都市構想、GIGA スクール推進指定校、対話を取り入れた学び、あいさつ運動など）について知っている。	92.0%	6.0%	2.0%	0.0%
本校が、七国中学校と合同で行う取組（はちおうじっ子サミット・ユニセフの取組・生活アンケートなど）を知っている。	56.0%	28.0%	4.0%	12.0%
学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取組んでいる。	98.0%	0.0%	0.0%	2.0%
学校は子供が自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるような教育を進めている。	94.0%	2.0%	0.0%	4.0%
学校は、いじめの未然防止の取組、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	92.0%	4.0%	0.0%	4.0%
子供の学級は落ち着いて学習できるように努めている。	94.0%	2.0%	0.0%	4.0%
学校は授業において、説明、板書、発問、視聴覚機器（ICT 機器）の活用など指導方法の工夫に取り組んでいる。	86.0%	4.0%	2.0%	8.0%
学校の子供の学習状況に対する評価は適切・公平である。	90.0%	4.0%	2.0%	4.0%

質問項目	あてはまる / ややあてはまる (%)	あまりあてはまらない (%)	あてはまらない (%)	わからない (%)
学校は子供の生活指導に適切に取り組んでいる。	94.0%	0.0%	0.0%	6.0%
学校は体験的活動を通して子供の学びが未来につながるように取り組んでいる。	90.0%	2.0%	0.0%	8.0%
学校は学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。	92.0%	2.0%	0.0%	6.0%
学校は保護者に対して適切に情報を提供している。	94.0%	2.0%	0.0%	4.0%
学校は特別支援教育（特別な支援を必要とする子供に対する教育）に取り組んでいる。	90.0%	6.0%	0.0%	4.0%
家庭や地域、学校での子供たちの様子から、「あいさつ」への意識が高まってきている。	78.0%	18.0%	4.0%	0.0%
子供の生活や学習等について、本校の教員は相談しやすい。	92.0%	2.0%	0.0%	6.0%
学校は、運動会・音楽会・校外学習等の学校行事を大切にしている。	92.0%	4.0%	0.0%	4.0%
子供の様子から、子供たちは学校で学習したり生活したりすることが楽しいと感じている。	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%

3. 主なご意見（自由記述より抜粋）

- 学級通信の継続発行に感謝する声や、子どもたちが学校生活を楽しんでいる様子への喜びの声がありました。
- 学校の教育理念や方針に対し、先生方が保護者に対し親身に相談に乗ってくれること、校長先生の声がけにより「風通しが良い学校」だと感じているという大変温かいお声をいただきました。
- 運動会の内容について、小学校で経験できる機会を増やしてほしいとのご意見がありました。
- 学校の安全面に関して、校門や下駄箱付近で人の目がないことへの懸念、侵入者への安全対策を心配する声が複数ありました。
- 「Home & School」の活用方法について、保護者と先生の間で共通認識を持ち、確認状況がわかるような運用改善を求めるご意見がありました。

4. 今後の取り組みについて

アンケートで寄せられた貴重なご意見、特に学校の安全対策や連絡ツールの活用方法に関するご指摘については、真摯に受け止め、今後の学校運営改善に向けた検討を進めてまいります。

今後も、子どもたちが安心・安全に、そして楽しく学び成長できる学校づくりを目指し、教職員一同、尽力してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

8・9月の予定

日	曜日	時程	主な学校行事等	ななくに☆キッズ	スクールカウンセラー	クラブ・委員会	朝の時間	総授業時数					
								1年	2年	3年	4年	5年	6年
28	木	通常	始業式 午前授業				始業式	4	4	4	4	4	4
29	金	短縮	午前授業 短縮時程 清水移動教室説明会（5年）					4	4	4	4	4	4
30	土												
31	日												
1	月	通常	給食始 安全指導 養護教育実習始 身体計測（6年）	☆	SC		体力<中> 基礎・基本 <低・高>	5	5	5	5	5	5
2	火	通常	朝会 身体計測（5年）		SC		朝会 （表彰）	5	5	5	5	5	5
3	水	通常	委員会⑤ 身体計測（4年）	☆		委	体力<低> 基礎・基本 <中・高>	5	5	5	5	5	5
4	木	短縮	自転車安全教室（3年） 身体計測（2年・ひばり）					5	5	5	6	6	6
5	金	通常	避難訓練（引き渡し） 身体計測（3年）				体力<高> 基礎・基本 <低・中>	6	6	6	6	6	6
6	土		ななくに☆キッズサタデー	☆									
7	日												
8	月	通常	身体計測（1年）	☆	SC		体力<中> 基礎・基本 <低・高>	5	5	5	5	5	5
9	火	通常			SC		集会 （ゲーム）	5	5	5	5	5	5
10	水	通常	小中一貫教育の日	☆			体力<低> 基礎・基本 <中・高>	5	5	5	5	5	5
11	木	短縮						5	5	5	6	6	6
12	金	通常	セーフティ教室（全）				体力<高> 基礎・基本 <低・中>	5	5	6	6	6	6
13	土												
14	日												
15	月		敬老の日 みはらしプレーパーク										
16	火	通常	色覚検診（4年） たてわりリーダー会議		SC		集会 （図書）	5	5	5	5	5	5
17	水	短縮	短縮時程 午前授業	☆				4	4	4	4	4	4
18	木	短縮						5	5	5	6	6	6
19	金	通常	アルプス見学（3年1,2組：PM）				体力<高> 基礎・基本 <低・中>	5	5	6	6	6	6
20	土												
21	日												
22	月	通常	養護教育実習終	☆	SC		体力<中> 基礎・基本 <低・高>	5	5	5	5	5	5
23	火		秋分の日										
24	水	縦割	たてわり班活動② クラブ⑤ 玉川大学英語（1・2年）			ク		5	5	5	5	5	5
25	木	短縮	七国中3年生合唱発表 （4～6年：5h@七国小体育館）					5	5	5	6	6	6
26	金	通常	アルプス見学（3年3,4組：PM）				体力<高> 基礎・基本 <低・中>	5	5	6	6	6	6
27	土												
28	日												
29	月	短縮	校内研究（授業）	☆	SC			4	4	4	4	4	4
30	火	通常			SC		体力<中> 基礎・基本 <低・高>	5	5	5	5	5	5